

# 令和3年 久慈川のアユ解禁日調査の状況

茨城県水産試験場内水面支場  
内水面資源部 発行

6月1日(火)に茨城県内の主な河川でアユ釣りが解禁となりました。久慈川において、解禁日の状況を調査しましたので、その結果をお知らせします。

当日の朝は曇り気味で少し肌寒かったものの、その後はよく晴れ天候に恵まれました。しかし、前日夕方～夜にかけて降った雨の影響で、川の水量はやや多く、濁りがありました。水温は仲之関橋の釣り場(県境付近)で15.9℃(午前6時)、下野宮付近の釣り場で17.9℃(午前11時)でした。

県境から新昭和橋付近までのアユ釣り場で数えた実釣中の釣り人の数は、合計で62人で、濁りや水量が落ち着くのを待ち、竿を出さずに陸から様子を見ている人の方が多く見られました。

そのような川の状況のためか、午前中の聞き取りでは1人当たり0～1匹程度と厳しい釣果となりましたが、久慈川漁業協同組合の聞き取り結果では、午後からのスタートで10匹以上釣った方もいたとのことでした。

解禁日は川の状況に恵まれませんでしたでしたが、アユ釣りはこれからが本格的なシーズンです。今後のアユの成長とともに、夏の本格的な季節に向けて良い釣果が続くことを期待します。

調査日 令和3年6月1日(火)

嵯峨草橋周辺(大子町川山)



旧ヤナ場付近(大子町大子)



下野宮地先(大子町下野宮)



釣られたアユ

